



「港区 みどりの街づくり賞」によせて



みどりの
ネットワークづくりを
審査委員長 半田真理子

平成19年度で4回目となる「みどりの街づくり賞」。受賞作品には、例えば周辺との調和に配慮した植栽、開放的な緑地、接道緑化、立体的な緑化（屋上緑化、壁面緑化）、既存樹木の保全、在来種の活用など、みどり豊かな街づくりのヒントが沢山含まれています。また赤坂、芝、港南、白金……それぞれモデル的に「地域らしさ」のある景観が創出されています。多様な形態のみどりは、港区の魅力アップにつながります。みどりは人に潤いをもたらすとともに、ヒートアイランド現象を緩和し、生物多様性保全に寄与し、地球をまもる役割をも果たしているのです。私も港区民。さらに港区の緑化を進めて、みどりのネットワークをつくっていききたいものです。

半田 真理子 (はんだまりこ)
財団法人 都市緑化技術開発機構 理事(兼)都市緑化技術研究所長
東京生まれ。東京大学卒業後、建設省都市局公園緑地課等に勤務する。国営昭和記念公園工事事務所調査設計課長、経済企画庁国民生活政策課課長補佐、(財)国際花と緑の博覧会協会政府出展課長等を務め、建設省土木研究所緑化生態研究室長、環境部長等を歴任。平成18年4月から現職。博士(農学)。技術士(建設部門、総合技術監理部門)。東京農業大学客員教授。東京都都市計画審議会委員、公園審議会委員、景観審議会委員 ほか。
著書「都市に森をつくる 一私公園学」(朝日新聞社)(国際交通安全学会賞・著作部門 受賞)ほか。
平成16年度から4回にわたり審査委員を務める。



港区だからできる
みどり景観
山崎 誠子

東京、都会の港区で、「みどりの街づくり賞」を設置し表彰することは、都会が進むべき緑の景観を良い形で促す仕組みだと思います。毎年、緑化の新しい形やデザイン、手法が提案されることなどありがたいのではと危惧していたのですが、さにあらず、周辺環境、利用内容が似たような状況でも、様々な工夫と提案があるものです。港区で行うべき最良の緑景観を考えた場合、環境に配慮し、都会には緑が少ないから、樹木や緑を多くして目に入る緑量(緑視率)をあげるというイメージがあるかもしれませんが、みどりの街づくりとは、港区という借景をどう使い、利用するかということが大きなテーマであり、今年度の受賞作品はそれをいろいろな切り口で捉え、表現した顕著な例と言えるでしょう。

山崎 誠子 (やまざき まさこ)
東京都目黒区生まれ。武蔵工業大学建築学科卒業後、東京農業大学造園学科聴講生として2年間在籍。株式会社花匠を経て、1992年GAヤマザキを設立。
日本大学理工学部建築助教、植栽家、1級建築士、1級造園施工管理技士。
主な作品、京王フローラルガーデン「アンジェ」設計監理、愛・地球博Tボタパビリオン植栽設計監理等。



街の身だしなみは
緑のおもてなしから
港区景観アドバイザー 佐藤 尚巳

「みどりの街づくり賞」も今年で4年目を迎えました。昨今の地球温暖化現象に対する危機意識の浸透も相まって都市緑化に対する関係者の取り組みは真剣味をまじえてきたように感じます。
港区のような高密度の都市空間では緑地の確保、維持は非常に難しい問題ですが、工夫をすることで素晴らしい緑の環境が生まれ、豊かな街並みを創造することもできます。街路に対して柵を少しだけ後退させ訪れる人を優しくもてなす緑のしつらえや、公開空地を地域に開放して憩いの場となる緑陰を提供している例など、意識の持ち方一つで同じ緑でもその価値は大きく変わってきます。
今回はこのような観点から、計画者の意識が高く街の環境価値を高めた作品を選ばせて戴きました。

佐藤 尚巳 (さとう なおみ)
1955年東京都生まれ。79年東京大学工学部建築学科卒業、88年米国ハーバード大学デザイン学部大学院建築課程修了。
菊竹清訓建築設計事務所、I. M. Pei and Partners、Rafael Vinoly Architects勤務。
東京国際フォーラムの設計監理を統括。96年佐藤尚巳建築研究所を設立。一般建築士。港区景観アドバイザー。日本建築家協会理事。東京建築士会会員。
H17年度、H19年度の「みどりの街づくり賞」の審査委員を務めている。

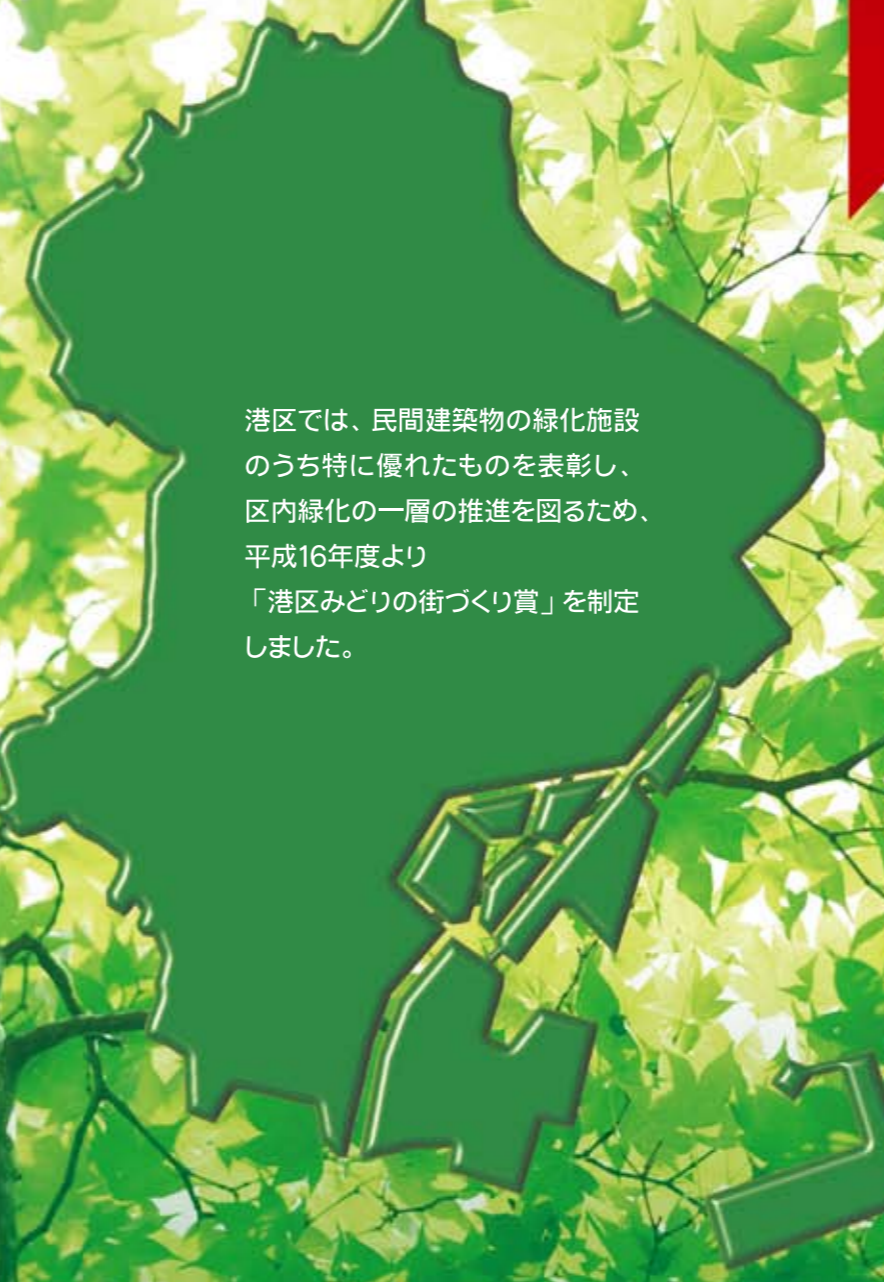


緑の港区
児玉 昭太郎

今は、東京砂漠などと悪口を言われていますが、私が生まれた頃は東京にはまだまだ緑が多く、私どもの小さな借家にも10坪ほどの庭があり、いろは紅葉、白樺、どうだんツツジ、サツキ、ヤツデ、などの木がありました。戦災で一般家庭の植木はすべて焼けてしまいましたが、高樹町では根津邸や、大隈邸などの大庭園は焼け残りしました。根津邸は美術館として保存されましたが、大隈邸の谷のある庭は残土で埋め立てられて、古い団地スタイルの味気ないアパートになってしまいました。砂漠になってしまったのです。寂しいことでした。その後、経済復興に伴って有志の建築士などによるゆとりのある建築の気運が生まれ、緑豊かな建築が見られるようになりました。
港区では優れた建築に賞を贈り豊かな暮らしを後援しています。まことに時宜を得たもので、明るい街づくりがさらに前進することが楽しみです。

児玉 昭太郎 (こたま しょうたろう)
東京都立大学(現首都大学東京)名誉教授。
東京市青山区青山高樹町14番地ノ6号生まれ。東京都立大学大学院工学研究科機械工専攻修士課程修了。以後同大学で金属疲労の研究を行う。
'62年より'64年まで英国バーミンガム大学金属物理学留学。
元港区緑化協力員。

港区 みどりの街づくり賞



港区では、民間建築物の緑化施設のうち特に優れたものを表彰し、区内緑化の一層の推進を図るため、平成16年度より「港区みどりの街づくり賞」を制定しました。

港区 環境・街づくり支援部環境課

ごあいさつ

港区は、静かな居住環境とグローバルな経済活動の両立する都心とし発展しております。都心環境としての目標は、安全で快適な、生き物にもやさしい自然との共生都市です。都市の自然環境の基でもある緑については、今までも公園の新設、街路樹の整備等、公共緑地の確保に努力を重ねてきました。
しかし、今後も計画的な緑の拡大をはかるためには、民間における緑地の創出が大きな鍵と言えます。
平成16年に設けられた、この「みどりの街づくり賞」が区民や事業者の皆さんの緑化へのさらなる理解と協力のきっかけになり、協働による緑化の推進がさらに輪を広げていくことを願っています。



港区の木・花 City Tree and City Flowers



ハナミズキ バラ アジサイ

発行番号 19087-5281
港区 みどりの街づくり賞
平成19年(2007年)10月発行
発行 港区環境・街づくり支援部環境課
東京都港区芝公園1-5-25
電話 03-3578-2111 内線2330

Fresh Greenery and Leaves

港区
みどりの街づくり賞
とは

港区では、昭和50年から建築計画に伴う緑化計画書の提出を義務付け、緑化の指導を行なってきました。建築計画においては、土地の有効利用に主眼が置かれ、ややもすると緑化に対する理解が欠ける事例があります。

このような中で、都市環境への配慮と優れた緑化計画を行なっている事業者を表彰し、緑化行政の協力への感謝を示すと共に、さらなる民間緑化の発展を願って、平成16年に新たに設けられた賞です。

港区
みどりの街づくり賞
とは

パークタワー品川ベイワード

テーマ別にゾーンがあり、森のような重量感のある樹林、水の仕掛けと植物を用いた空間、運河に至る高木植栽など、場の特徴を活かしたデザインがなされている。隣接する運河沿いの緑地と一体となって、港南の魅力あるランドスケープが創出されている。



- 所在地: 港南3-5-10
- 所有者: パークタワー品川ベイワード管理組合
- 設計者: 三井住友建設機
- 施設用途: 共同住宅
- 敷地面積: 4181.03㎡
- 緑化面積: 1035.04㎡
- 接道緑化延長: 95.45m
- 接道緑化率: 73%
- 緑化面積率: 25%



港区
みどりの街づくり賞
これまでの
受賞施設

赤坂インターシティ・ホームマツバイカウ

建物を回りこむようにつくられた緑地は、土地の起伏を生かした斜面の樹木や、池の水面、多様でユニークな草花などによって、歩いて楽しい開放的な空間になっている。街並みの景観に寄与する接道部の緑化や、瀟洒(しょうしゃ)な屋上庭園など、全体的に心地よい環境がつくり出されている。



- 所在地: 赤坂1-11-44 他
- 所有者: 興和不動産㈱
- 設計者: ㈱日本設計
- 施設用途: 事務所、共同住宅
- 敷地面積: 8019.93㎡
- 緑化面積: 2358.44㎡
- 接道緑化延長: 114.60m
- 接道緑化率: 65%
- 緑化面積率: 29%



白金アエルシティ

敷地内のオープンスペースと周囲の公共空間を一体的に捉えて、開放的でバランスある緑地をつくり出している。散策、憩い、商業施設への通過など多様な利用形態を受けとめる緑地は面積も広く、街の活性化に繋がるような「街づくり計画」の優れた事例として評価のできるデザインである。



- 所在地: 白金1-17-1, 2, 3
- 所有者: 白金全体街区協議会
- 設計者: ㈱緑設計
- 施設用途: 共同住宅、事務所、店舗
- 敷地面積: 12872.80㎡
- 緑化面積: 2620.58㎡
- 接道緑化延長: 271.60m
- 接道緑化率: 71%
- 緑化面積率: 20%



東京芝 とうふ屋うかい

敷地全体の地形や樹木を効果的に活用した、日本庭園の心を味わえる特色ある空間が展開されている。既存樹木を保全し、巧みな施工の枝を駆使して、優れた造園空間に仕上がっている。管理も隅々まで行き届き、植物への愛情を感じさせる。道沿いのサクラは趣のある街の景観を演出している。



- 所在地: 芝公園4-4-13
- 所有者: ㈱うかい
- 設計者: ㈱桂田設計一級建築士事務所
- 施設用途: 店舗
- 敷地面積: 5988.77㎡
- 緑化面積: 966.87㎡
- 接道緑化延長: 67.26m
- 接道緑化率: 60%
- 緑化面積率: 16%



ATHERTON PLACE

サクラやモミジの既存樹木を効果的に活用し、季節ごとに移ろう植物の色が白い建物に映えて美しい。エントランスへのアプローチには灯籠などを配し、密度の濃い日本庭園風の空間になっている。建物をセツトバックさせ、道行く人にも心地よい景観を呈(うつ)した優れた作品である。



- 所在地: 白金2-1-34
- 所有者: ㈱ダイイチ企業
- 設計者: Tom Johnson (㈱中川善仁設計事務所)
- 施設用途: 共同住宅
- 敷地面積: 1040.66㎡
- 緑化面積: 137.93㎡
- 接道緑化延長: 18.20m
- 接道緑化率: 69%
- 緑化面積率: 13%



「港区 みどりの街づくり賞」実施要領

【目的】
第1条 この要領は、区内の民間緑化施設のうち、特に優れたものに対し表彰を行い、区内緑化の一層の推進を図ることを目的とする。
【表彰対象者】
第2条 表彰対象者は、緑化施設の所有者又は管理者とする。
【表彰対象施設】
第3条 表彰対象施設は、次の各号に該当するものとする。
①前々年度に完了した建築計画に伴う緑化施設で、港区みどりを守る条例施行規則(昭和49年港区規則第33号)第11条の緑化基準を満たしており、緑化完了届が提出されているもの
②港区緑化協力員により推薦された施設で、前項に該当しないもの
【受賞施設の選定】
第4条 受賞施設の選定は、年度毎に選定された学識経験者、都市緑化に造詣の深い区民及び環境・街づくり支援部長をもって組織する選定審査会が、次に掲げる選定基準を基に決定する。
①周辺の景観に配慮し、優れたデザインであること。
②施工の水準が高いこと。
③既存樹木を活用していること。
④先進技術を取り入れていること。
⑤自然環境の保護と再生に努力していること。
⑥生き物にやさしい植栽計画になっていること。
⑦建築物と植栽地がバランスよく配置されていること。
⑧日本在来植物を取り入れていること。

【賞の種類】
第5条 賞の種類は、次に掲げるものを基準とし、詳細は毎年度選定審査会で決定する。
①港区みどりの街づくり賞 3点 第3条(1)を対象とする。
②特別賞 2点 第3条(2)を対象とする。
【賞の授与】
第6条 受賞者には、予算の範囲内で、表彰状及び銘板を授与する。なお、受賞を辞退した者に対してはこれを取り下げる。
【事務の処理】
第7条 この要領による事業の実施に関する事務は、環境・街づくり支援部環境課が行う。
【委任】
第8条 この要領に定めるもののほか必要な事項は、環境・街づくり支援部長が別に定める。

付 則/この要領は、平成16年4月1日から施行する。
付 則/この要領は、平成18年4月1日から施行する。



平成19年度授賞式

平成16年度

施設名称	所在地	所有者	設計者	施設用途
ペンブローックヒカワガーデンズ	赤坂6-19-20	ペンブローックアカサカ、リアルエステイト エルエルシー	㈱ブレイズメディア	共同住宅
品川グランドコンス及び品川セントラルガーデン	港南2-16	品川駅東口B-1地区10社会	㈱松田平田設計事務所	共同住宅、事務所、店舗
六本木ホルズ	六本木6-10他	六本木六丁目地区市街地再開発組合 理事長 原保	森ビル㈱/㈱愛植物設計事務所	共同住宅、事務所、店舗他
西町ハウス	元麻布2-14-4	榎本純子、昭和地所		共同住宅、事務所
日本基督教団安藤記念教会	元麻布2-14-16	佐野英二	吉武長一	教会

平成17年度

施設名称	所在地	所有者	設計者	施設用途
青山ライズスクエア	南青山5-1-22	アルファオフィス(有)、伊藤一(伊藤家代表)	㈱東畑建築事務所	事務所、店舗 他
日本テレビタワー・汐留タワー	東新橋1-6-1	日本テレビ放送網㈱、三菱信託銀行㈱	㈱三菱地所設計、鹿島建設㈱	事務所、ホテル 他
ガーデンコート元麻布	元麻布2-7-28	エヌ・ティ・ティ都市開発㈱、エヌ・ティ・ティビジネスアソシエ㈱	エヌ・ティ・ティ都市開発㈱	共同住宅
ビュロー品川	港南4-1-6	㈱入江三宅設計事務所	㈱スペースデザイン	共同住宅、店舗
猪股邸	南麻布4-8-8	猪股 晴	日本ホームズ㈱	戸建住宅

平成18年度

施設名称	所在地	所有者	設計者	施設用途
青山ザ・タワー	南青山2-29-6	積水ハウス㈱、野村不動産㈱	㈱坂倉建築研究所、積水ハウス㈱、㈱竹中工務店、㈱石橋エクステリア	共同住宅
味の素グループ高輪研修センター	高輪3-13-65	味の素㈱	㈱久米設計	研修施設
パークハウス麻布鳥居坂	六本木5-14-9	パークハウス麻布鳥居坂管理組合	㈱竹中工務店	共同住宅
パークマンション南麻布	南麻布4-9-34	三井不動産㈱、住友商事㈱	アーキサイトメビウス㈱、㈱ランドスキップ	共同住宅
コスモポリス品川	港南3-6-21	コスモポリス品川管理組合	㈱銭高組一級建築士事務所、リクルートコスモス一級建築士事務所	共同住宅